平成22年度 岡山県立図書館中期サービス目標達成度評価シート

(1)サービス指標の状況

平成23年4月現在

指標名	区分	策定当初	18 年度	19 年度	20 年度	21 年度	22 年度
入館者数	目標値		1,000 千人以上	1,000千人以上	1,000千人以上	1,000千人以上	1,000千人以上
	実績値	1,017 千人	1,009 千人	1,039 千人	1,065 千人	1,034 千人	998 千人
	達成率		100.9 %	103.9 %	106.5 %	103.4 %	99.8 %
	進捗率					_	_
登録者数	目標値		108 千人	126 千人	144 千人	162 千人	180 千人
	実績値	90 千人	110 千人	128 千人	145 千人	162 千人	175 千人
	達成率		101.9 %	101.6 %	100.7 %	100.0 %	97.2 %
	進捗率		61.1 %	71.1 %	80.0 %	90.0 %	97.2 %
個人貸出冊数	目標値		1,000 千冊以上	1,000 千冊以上	1,000 千冊以上	1,000 千冊以上	1,000 千冊以上
	実績値	1,074 千冊	1,107 千冊	1,204 千冊	1,306 千冊	1,356 千冊	1,314 千冊
	達成率		110.7 %	120.4 %	130.6 %	135.6 %	131.4 %
	進捗率			_	_	_	
予約件数	目標値		78 千冊	84 千冊	90 千冊	96 千冊	100 千冊
	実績値	72 千冊	81 千冊	94 千冊	112 千冊	124 千冊	125 千冊
	達成率		103.8 %	111.9 %	124.4 %	128.8 %	125.0 %
	進捗率		81.0 %	94.0 %	112.0 %	124.0 %	125.0 %
新刊購入冊数	目標値		44, 560 ∰	44, 560 ∰	44, 560 ∰	44, 560 ⊞	44, 560 ∰
	実績値	44, 560 ⊞	43, 487 ∰	44, 199 ⊞	44, 074 ⊞	41, 361 ⊞	46, 877 ∰
	達成率		97.6 %	99.2 %	98.9 %	93.4 %	105. 2 %
	進捗率		_	_	_	_	_
蔵書冊数	目標値		820 千冊	865 千冊	910 千冊	955 千冊	1,000 千冊
	実績値	775 千冊	850 千冊	931 千冊	998 千冊	1,056 千冊	1,124 千冊
	達成率		103.7 %	107.6 %	109.7 %	110.6 %	112.4 %
	進捗率		85.0 %	93.1 %	99.8 %	105.6 %	112.4 %
交通資料	目標値		4,960 ⊞	5, 320 ∰	5, 680 ∰	6, 040 ⊞	6, 400 ∰
	実績値	4,600 ⊞	5, 143 ∰	5, 519 ∰	5,991 ∰	6, 348	6, 671 ∰
	達成率		103.7 %	103.7 %	105.5 %	105.1 %	104. 2 %
	進捗率		80.4 %	86.2 %	93.6 %	99.2 %	104. 2 %

指標名	区分	策定当初	18 年度	19 年度	20 年度	21 年度	22 年度
有料施設稼働率	目標値		72.0 %	74.0 %	76.0 %	78.0 %	80.0%以上
	実績値	69.3 %	74.4 %	70.4 %	72.0 %	68.8 %	74.2 %
	達成率		103.3 %	95.1 %	94.7 %	88.2 %	92.8 %
	進捗率		93.0 %	88.0 %	90.0 %	86.0 %	92.8 %
データベース	目標値		6 種類	7 種類	8 種類	9 種類	10 種類
	実績値	6 種類	6 種類	7 種類	8 種類	9 種類	10 種類
	達成率		100.0 %	100.0 %	100.0 %	100.0 %	100.0 %
	進捗率		60.0 %	70.0 %	80.0 %	90.0 %	100.0 %
協力貸出冊数	目標値		20 千冊	23 千冊	26 千冊	29 千冊	32 千冊以上
	実績値	16 千冊	23 千冊	31 千冊	40 千冊	46 千冊	48 千冊
	達成率		115.0 %	134.8 %	153.8 %	158.6 %	153.1 %
	進捗率		71.9 %	96.9 %	125.0 %	143.8 %	153.1 %
横断検索システム接続館 (公立)	目標値		80.0 %	85.0 %	90.0 %	95.0 %	100.0 %
	実績値	76.7 %	88.9 %	88.7 %	88.7 %	91.9 %	93.4 %
	達成率		111.1 %	104.4 %	98.6 %	96.7 %	93.4 %
	進捗率		88.9 %	88.7 %	98.6 %	91.9 %	93.4 %
横断検索システム接続館 (大学)	目標値						7 館
	実績値	3 館	3 館	5 館	6 館	7 館	7 館
	達成率				_	_	100.0 %
	進捗率		42.9 %	71.4 %	85.7 %	100.0 %	100.0 %
搬送頻度	目標値		週2回以上	週2回以上	週2回以上	週2回以上	週2回以上
	実績値	週1回	週2回	週2回	週2回	週2回	週2回
	達成率		100.0 %	100.0 %	100.0 %	100.0 %	100.0 %
	進捗率				_	_	_
搬送施設数	目標値		100 施設	115 施設	130 施設	145 施設	155 施設
	実績値	82 施設	122 施設	134 施設	187 施設	201 施設	201 施設
	達成率		122.0 %	116.5 %	143.8 %	138.6 %	129.7 %
	進捗率		78.7 %	86.5 %	120.6 %	129.7 %	129.7 %
レファレンス件数	目標値		24 千件	29 千件	34 千件	39 千件	43 千件
	実績値	20 千件	23 千件	24 千件	29 千件	42 千件	47 千件
	達成率		95.8 %	82.8 %	85.3 %	107.7 %	109.3 %
	進捗率		53.5 %	55.8 %	67.4 %	97.7 %	109.3 %

指標名	区分	策定当初	18 年度	19 年度	20 年度	21 年度	22 年度
レファレンスデータベース件数	目標値		1,240 件	1,680 件	2,120 件	2,560 件	3,000 件
	実績値	800 件	1,485 件	2,990 件	3,214 件	3,585 件	3,762 件
	達成率		119.8 %	178.0 %	151.6 %	140.0 %	125.4 %
	進捗率		49.5 %	99.7 %	107.1 %	119.5 %	125.4 %
対面朗読室利用者数	目標値		150 人	175 人	200 人	225 人	250 人
	実績値	125 人	209 人	181 人	140 人	158 人	325 人
	達成率		139.3 %	103.4 %	70.0 %	70.2 %	104.0 %
	進捗率		83.6 %	72.4 %	56.0 %	63.2 %	104.0 %
AV資料数	目標値		9,400 点	10,800 点	12,200 点	13,600 点	15,000 点
	実績値	8,000 点	9,846 点	11,655 点	13,241 点	14,036 点	15,044 点
	達成率		104.7 %	107.9 %	108.5 %	103. 2 %	100.3 %
	進捗率		65.6 %	77.7 %	88.3 %	93.5 %	100.3 %
情報コンテンツ件数	目標値		52,800 件	64,600 件	76,400 件	88,200 件	100,000 件
	実績値	41,000 件	40,967 件	68,236 件	78,347 件	81,922 件	115,525 件
	達成率		77.6 %	105.6 %		92.9 %	115.5 %
	進捗率		41.0 %	68.2 %	78.3 %	81.9 %	115.5 %
メディア工房利用率(編集加工室)	目標値		85.0 %	86.0 %	87.0 %	88.0 %	90.0%以上
	実績値	84.8 %	93.9 %	98.3 %	95. 2 %	92.9 %	82.9 %
	達成率		110.5 %	114.3 %	109.4 %	105.6 %	92.1 %
	進捗率		104.3 %	109.2 %	105.8 %	103.2 %	92.1 %
メディア工房利用率(撮影室)	目標値		49.0 %	52.0 %	55.0 %	58.0 %	60.0%以上
	実績値	46.5 %	52.7 %	37.5 %		50.5 %	42.0 %
	達成率		107.6 %	72.1 %	99.8 %	87.1 %	70.0 %
	進捗率		87.8 %	62.5 %	91.5 %	84. 2 %	70.0 %

(2) 重点的取り組みの成果等

I 県民に開かれた図書館

	重点的取り組み	主な成果等	課題等	達成度
1	資料・情報の提供 ①利用案内、資料案内の強化 ②利用者、利用登録者の拡大 ③貸出・予約サービスの充実 ④インターネット予約貸出し、資料相互返却システムの周知 ⑤子どもの読書活動の支援 ⑥障害者・高齢者サービスの強化 ⑦資料展示や文献リストによる利用の促進 ⑧デジタル情報の活用支援 ⑨利用者へのサービス意識の徹底	①利用者アンケートの「館内案内表示」の項目において「満足」もしくは「どちらかといえば満足」と回答があったものH21:94.3% → H22:95.3% ③個人貸出冊数の減少H21:1,356 千冊→H22:1,314 千冊	②来館者の減少 H21:1,034 千人→H22:998 千人 目標値 5 年目実績 1,000 千人 998 千人 重点課題として来館者の拡大を図る。 ②登録者の伸び悩み H21:16,808 人→H22:13,984 人 目標値 5 年目実績 180 千人 175 千人 引き続き、出張登録を行うなど登録者数の拡大を図る。 (⇔I-3-⑤) ④資料相互返却システム利用の減少 H21:36 千冊 → H22:33 千冊 ⑨資料や情報の提供、調査相談など、引き続きサービスの充実に努める。	

	Visitati I III.	Character and Bullion 11 - 10 /			٦
2	資料の収集	①新刊図書の購入 約73.6%	①新刊図書 70%収集を継続する。		
	①新刊図書の70%収集の継続	目標値 5年目実績	③寄贈資料の迅速な受入に努める。		
	②主題別6部門の参考図書の充実	44, 560 ∰ 46, 877 ∰			
	③郷土資料、地方行政資料の網羅的収集	蔵書冊数 H21:1,056 千冊 → H22:1,124 千冊			
	④交通文化資料を重点収集	目標値 5年目実績			
	⑤新刊児童図書・大活字本の全点購入の継続	1,000 千冊 1,124 千冊			
	⑥行政・ビジネス支援図書の充実	③郷土資料(6,980冊)を収集		3	
	⑦雑誌、新聞の収集	④交通文化資料 (324 冊) を収集			
		交通資料蔵書冊数			
		目標値 5年目実績			
		6, 400 fff 6, 671 fff			
		(5)新刊児童図書(5,340冊)、大活字本(150冊)を購入			
		⑦雑誌 684 誌、新聞 88 紙を購入			
3	広報活動	①HPアクセス数			-
	①ホームページ、メールマガジン、携帯電話	PC版 H21: 604, 033 件 → H22: 572, 508 件			
	サービスでのPR及び情報提供	携帯版 H21: 32,886 件 → H22: 71,040 件			
	②図書館見学、職場体験学習等の実施	メルマガ登録者 H21:946 人 → H22:934 人			
	③他分野の機関誌やマスコミへの情報提供	②見学の案内を各校に送り広報し、新たに、それぞれの現場担			
	④展示活動、各種イベント、チラシでの利用	当者が説明			
	促進	・見学 H21:82 件 3,498 人 → H22:81 件 3,403 人			
	⑤市町村図書館等で開催される行事等との連	・バックヤードツアー H21:219 人 → H22:244 人		4	
	携によるPR、登録窓口の開設	②司書課程履修者からのインタビューの対応 6件			
	がによるFK、豆状心口の用収	③プレス発表 H21:39 件 → H22:39 件			
		④夢づくり・県立図書館フェスタの充実 (10/30~11/7)			
		⑤岡山県総合教育センターの研修やことばのちから大会、市町			
		村立図書館(久米南町、新庄村、吉備中央町、津山市、井原市)			
		の行事に合わせ、現地にて登録窓口開設 12件251人			
1		v/ ず(-口4/に、グルビ(- C 豆)(水心			1

4	集会・行事活動	①H20年9月よりメディア工房体験ツアー(毎月第4土曜日)	①利用率:多目的ホール 82.2%	
	①多目的ホール、サークル活動室、デジタル	を開催し周知を図っている。H22:698 人(⇔IV-1-⑤)	サークル活動室 90.9%	
	情報シアター、メディア工房の利用促進	①メディア工房主催事業・講座	デジタル情報シアター73.1%	
	②充実した講演会や公開講座、上映会などの	・デジタル岡山大百科活用講座	編集加工室	
	企画	・デジタル絵本制作講座	H21:92. 9% → H22:82. 9%	
	③他機関事業への積極的な参画(共催・後援)	・ビデオ制作講座	撮影室	
		・ホームページ制作講座	H21:50.5% → H22:42.0%	
		・第5回デジタル岡山グランプリ上映会・授賞式(10/31)	有料施設稼働率	
		②夢づくり・県立図書館フェスタ	目標値 5年目実績	
		児童書展示	80.0% 74.2%	
		「とびだせ!わくわくえほんランド!」	②毎月1回「ライブラリーシアタ	
		郷土資料展示	一」を開催	
		「We Love ジーンズ!」	H21:718 人 → H22:698 人	
		藤田桜 布貼り絵本原画展	②幅広い年齢層が参加できるよう、	
		おはなし会	対象を明確にした企画となるよう	
		「図書館フェスタおはなし会」 参加者 81 人	工夫する。	3
		コンサート		
		「マリンバ&オカリナ ライブラリーコンサート」		
		大山 史子氏(マリンバ奏者)折井ユミコ氏(オカリナ奏者)		
		参加者 240 人		
		体験講座		
		「しかけ絵本を作ろう!」		
		小野 泰子氏 (フリーランスエディターライター)		
		講演「目からウロコの日本史~歴史ノンフィクションや伝記作		
		品の魅力」		
		河合 敦氏(歴史作家・歴史研究家) 参加者 150人		
		展示		
		「高校図書委員たちのおっすすめ本」		
		作製:9/23(木祝)図書委員交流会 参加者 42 人		
		写真展		
		「本のある風景写真展」		
5	開館時間等	①今年度実施した満足度調査では、87.4%が「満足」もしくは		
	①開館時間、休館日の変更も視野に入れて検	「どちらかといえば満足」と回答	第3木曜日も開館することとした。	3
	討			

6	ボランティア	①情報サービス支援ボランティアの活動	①ボランティアの活動が充実する	
	①児童・障害者・情報サービス支援ボランテ	・検索支援を引き続き実施	よう、活動機会の提供に努める。	
	ィア参加の促進	参加者H21:72 人 → H22:62 人		
	②ボランティア養成講座の実施	・検索支援用資料の作成		
	③おはなしボランティアステップアップ講座	①おはなしボランティアの活動(延べ233人)		
	の実施	・おはなし会 (年 197 回)		
		・イベント (年 4回)		
		①障害者利用支援ボランティアの活動		4
		・対面朗読の実施 260件		4
		②ボランティア講座の開催		
		・ボランティア研修会(障害者利用支援)		
		講座: 1回(9人)		
		③ボランティアスキルアップ講座の開催		
		障害者利用支援コース(2 回、延べ 15 人)		
		児童サービス支援コース(3 回、延べ 73 人)		
		情報サービス支援コース(4回、延べ28人)		
7	予算	②10 種類のデータベースを提供 (⇔IV-2-①)	①今後とも、新刊図書の70%を購入	
	①新刊図書の 70%、雑誌 710 誌、新聞 90 紙	目標値 5年目実績	できるよう資料費を確保するよう	
	等の収集が可能な資料費の確保	10 種類 10 種類	に努める。	3
	②有料データベースの充実が可能な予算			
	③図書館からの情報発信が可能な予算			
8	指定管理者制度	①出9.4.1から3年間、施設維持管理部門へ指定管理者制度を導入。	①職員の専門性を生かした資料や情報	
	①職員の専門性が利用者や行政から見える高	公募により H22.4.1 に指定管理者が変更されたが、図書館の基	の提供、調査相談、市町村立図書館	
	度な図書館サービスの提供	幹業務については、引き続き県直営で管理運営している。	支援業務などは引き続き県直営で	4
	②体系的な調査が可能な蔵書の構築		管理運営することを基本に、サービ	4
	③基幹業務におけるノウハウの蓄積		スの充実に努める。	

_				T T		-
ć	9	図書館協議会	第1回 (8/19 (木) 開催)	協議会における委員の意見を図書	I	
			議題:岡山県立図書館協議会の運営について 前年度の図書館	館運営にフィードバックするよう	I	
			協議会について 県内市町村の図書館の現状について 中期サ	努める。	I	
			ービス目標について①平成21年度の評価について②第2次中		I	
			期サービス目標 (案) について 県立図書館の利用状況等の推		İ	
			移(平成 16~21 年度) 県立図書館の予算概要(平成 22 年度)		İ	
			第2回 (2/18 (金) 開催)		İ	
			議題:岡山県立図書館 第2次中期サービス目標について		3	
			県内市町村立図書館の課題に対する県立図書館の支援につい		İ	
			て 県立図書館の運営状況等について 新システムの稼働に伴		İ	
			うサービス内容等の変更点について 平成22年度事業概要に		İ	
			ついて 平成23年年度予算概要について		İ	
			第1回勉強会 (12/15 (水) 開催)		1	
			議題:岡山県立図書館協議会実施アンケートの結果について		1	
					I	İ

全体評価		
県民にひらかれた図書館		達成レベル
年間入館者数が 100 万人を切り、個人貸出冊数も減少、新規登録者数も	5	:目標水準を大きく上回った。
伸び悩んだ。これは、システム更新による15日間の休館が影響しているも	4	:目標水準を上回った。
のの、近年減少傾向にある。	3	:概ね目標水準
システム更新では予約状況のリアルタイムでの確認や、インターネット	2	:目標水準を下回った。
による貸出期間の延長手続き、また、資料の検索スピードが早くなるなど	1	:目標水準を大きく下回った。
の改善を行い、利便性の向上を図った。さらに、大活字本を別置して、視		
覚障害者等の利用者が閲覧しやすい環境とした。		
H23 年度は、従来休館日としていた第3木曜日も開館し、利用者の利便		
性を一層向上させるとともに、利用者のニーズを把握しながら、適切な資		
料や情報の提供が行えるよう、環境整備に努める。		

Ⅱ 県域の中枢としての図書館

Ш	県域の中枢としての凶者貼 			
	サービス目標	主な成果等	課題等	達成度
1	市町村立図書館の支援	①・協力貸出 H21:27, 340 冊→H22:28, 858 冊	⑥積極的に巡回相談を行う。	
	①協力貸出し、長期一括貸出しの充実	学校・県外の施設も含めた協力貸出冊数		
	②協力レファレンスの充実	目標値 5年目実績		
	③二次資料の作成・配布	32 千冊以上 48 千冊		
	④市町村立図書館全域サービスシステムの構築支	・長期一括貸出 H21:37 施設 47,062 冊		
	援	→ H22:34 施設 43,983 冊		
	⑤市町村立図書館職員への研修事業の充実	②協力レファレンス		
	⑥市町村立図書館への巡回相談の充実	H21:680件 → H22:728件		
	⑦県公共図書館協議会、県図書館協会による図書	③ビジネスサポートの作成配布 (社会科学班)		
	館間の連携・協力の強化	③ビジネス関連資料リストの作成配布(社会科学		
		班)		
		③教育活動支援用教育関係新着図書紹介の作成配		
		布(社会科学班)		
		③図書館海援隊関係の資料の作成配付		
		③交通文化展示資料リスト、自然科学テーマ別資		
		料リストの作成配布(自然科学班)		
		③DVD 目録の作成 (自然科学班)		3
		③大型地図リストの作成(人文科学班)		
		④週2回搬送施設数の増加		
		公共 H21:25 施設 → H22:26 施設		
		⑤図書館職員等研修講座(5回)		
		・第1回児童サービス研修(6/25) 91人		
		・第2回児童サービス研修(9/10) 64人		
		・第1回ビジネス支援サービス研修(11/10)		
		27人		
		・第2回ビジネス支援サービス研修(11/18)		
		31人		
		・郷土資料を活用した調べ学習における公共図		
		書館と学校の連携について(1/26) 54人		
		県図書館協会の研修・講習会の開催(5回)		
		· 図書館業務講習会 (6/7) 58 人		
		・整理技術講習会(8/25) 62 人		
		・図書館業務研修会(10/20) 27 人		

		 教養講座(2/4) 34人 ・製本講習会(2/23) 18人 市町村主催研修での講義(8回) ・玉野市立図書館(8/19) ・玉野市立図書館(10/18) ・赤磐市立中央図書館(10/29) ・玉野市立図書館(11/9) ・赤磐市立中央図書館(11/19) ・赤磐市立図書館(12/20) ・玉野市立図書館(12/28) ・高梁市立図書館(2/28) 		
		⑥各市町村図書館の中心館等を訪問 H21:25 回 → H22:39 回 ⑦県公共図書館協議会、県図書館協会理事会・総		
2	図書館未設置町村の支援 ①図書館未設置町村の解消 ②配本所貸出し、へき地指定校配本、読書グループ貸出しでの支援 ③町村教育委員会へ巡回相談の充実	会の開催 ①未設置3町村への協力貸出し(週2回搬送) ②配本所貸出し(11施設 年3回)14,650 冊 へき地指定校配本(4校 年2回)1,896 冊 ②読書グループ貸出(1団体390冊) ③H21:3町村に各1回 → H22:3町村に各1回		3
3	学校図書館、大学図書館との連携 ①協力貸出し、協力レファレンスの充実 ②大学図書館との相互協力の拡充 ③学校・大学図書館の職員研修の充実	学校図書館(高等学校等) への協力貸出し H21:105 校 15,475 冊→H22:107 校 17,041 冊 大学図書館との相互協力 貸出 H21:225 冊 → H22:205 冊 借用 H21:140 冊 → H22:138 冊 横断検索H21:7大学→H22:7大学 岡山大学付属図書館との連携講座(デジタル岡山 大百科活用講座)	①学校を対象とした支援用図書を整備する。(H21〜) ②岡山県図書館横断検索システムへの参加を要請する。	3
4	図書館ネットワークシステム ①図書館横断検索システム、相互貸借システムの拡充 ②資料搬送システムの拡充 ③高等学校図書館ネットワークシステム構築の援助 ④県公共図書館協議会、県図書館協会による図書館間連絡調整の推進	①図書館設置市町村の接続率はH18より100% 大学図書館の接続数 目標値 5年目実績 7館 7館 ②県内公共図書館(中心館)及び公民館図書室、 大学図書館へ週2回搬送 ・高等学校に加え、私立小・中学校へ搬送実施 H21:105校→H22:107校	①分館、公民館図書室、大学図書館に対して、相互貸借システムの参加を促す。 市町村立図書館単位での接続率 目標値 5年目実績 100.0% 93.4% ③学校図書館間相互貸借の実現に向け働きかける。	4

		3	般送頻度 目標値 週 2 回以上 般送施設数 目標値 155 施設 学校図書館支援シ ら運用開始	5年目実績 週2回以上 5年目実績 201施設 /ステムを構築し	л、H23 年度か		
)県公共図書館協議 催	会・図書館協力	力担当者会を開		
5	県外図書館との連携・協力 ①国立国会図書館電子図書館システムとデジタル 岡山大百科の連携・協力 ②国立国会図書館総合目録システム、レファレン ス協同データベースへのデータ提供 ③国立国会図書館と県内図書館との窓口機能 ④他県立図書館等との資料相互貸借やレファレン スでの連携(国立国会図書館を除く) ⑤全国公共図書館協議会を介しての調査研究活動	(2) (3) (4) (5)	度 シレファレンスのラ 全国トップクラスの 累計 H21:1,412 シ県内公共図書館へ シ県外図書館との相 貸出 H21: 2,482 借用 H21: 846 シ全国公共図書館協 内分の取りまとめ	の提供件数 件→H22:1,525 への連絡および調 国互貸借 2 冊→H22:2,38 冊→H22: 563 協議会から依頼の	5 件 調整 38 冊 3 冊	①県内公共図書館等のレファレンス事 例登録も高まるよう働きかける。	4

全体評価

県域の中枢としての図書館	達成レベル
新しく開発した「図書館総合システム」により、市町村立図書館から県	5 :目標水準を大きく上回った。
立図書館への本の購入依頼を効率的に行えるようにするなど、相互貸借シ	4 :目標水準を上回った。
ステムを改善した。また、学校図書館支援システムも同時に開発し、学校	③ :概ね目標水準
からの県立図書館資料の貸出依頼がスムーズに行えるようになり、学校図	2 :目標水準を下回った。
書館への支援も大幅に拡大した。	1 :目標水準を大きく下回った。
今後は、大学図書館との連携を拡大するとともに、システムの活用につ	
いて更に周知し、全県サービスの一層の向上に努める。	

Ⅲ 調査・研究センターとしての図書館

	重点的取り組み	主な成果等	課題等	達成度
1	主題部門別サービス ①コレクションの充実(特に参考図書) ②資料案内、レファレンスサービスの積極的 PR(サービス対象毎に) ③主題部門別ホームページでの情報提供 ④利用者が求める資料に必ず出会える資料 案内の実施 ⑤レファレンスサービスの質的向上 ⑥レファレンスデータベースの充実 ⑦二次資料の作成・提供 ⑧電子メールの積極的活用 ⑨フロアーワークの展開 ⑩主題別部門ごとにレファレンス関連リンク集の充実 ⑪レフェラルサービスの充実(関連機関との連携・協力) ②学校(図書館)との連携によるサービスの拡充 ③資料展示の充実 ④職員のレファレンス技術・知識の向上と蓄積 ⑤公開講座、セミナー等の開催	(⑤レファレンス件数 H21:42 千件 → H22:47 千件 目標値 5年目実績 43 千件 47 千件 ⑥レファレンスデータベース件数 H21:3,585 件 → H22:3,762 件 目標値 5年目実績 3,000 件 3,762 件 (⇔I − 1 −⑦) (⑤県立図書館とことん活用講座 第1回 AMD Aに見る国際協力(社会)6/12 33人 第2回 インターネットで調べてみよう(自然)7/25 12人 第3回 見上げてみよう星空を(自然)9/5 70人 第4回 岡山弁再発見(郷土)9/11 62人 第5回 ストーリーテリング〜楽しいおはなしの世界 (児童)10/2 40人 第6回 おかやま街歩きとリトルプレスの楽しみ (総合)11/27 35人 第7回 県立図書館所蔵の名著・名盤でたどる合唱音楽の 歴史(人文)1/23 参加者59人 (⑤放送大学・県立図書館連携講座 第1回 6/19 高齢社会と在宅介護57人 第2回 7/17 今、炭素のクラスターに注目が37人 第3回 8/21ウナギと回遊40人 第4回 10/16自尊感情と学校適応感31人 第5回 12/11化学と犯罪捜査82人 第6回 2/12食物、水に潜む寄生虫感染の脅威Ⅱ38人	②③ポスターやホームページ等での広報をさらに充実させる。 ⑤各部門ごとの特性を生かした講座を工夫し、利用者のニーズに応えるよう努める。	4

参考資料部門 新聞コーナー、対面朗読室 ①6部門の連携・協力の推進 ②利用者へ迅速・的確なガイド ③新聞情報端末の活用促進 ④対面朗読室の利用の拡大	①全館課長・班長連絡会の実施。 ④大活字本を別置し、サービスの向上を図った。 ④障害者に対する郵送貸出の大幅な増加 H21:587 冊 → H22:1,003 冊 ④対面朗読室の利用の大幅な増加 H21:158 人 → H22:325 人 (⇔I-1-⑥) ■標値 5年目実績 250 人 325 人	③新聞情報端末の利用の減少 H21:328 件 → H22:320 件 新聞情報端末の活用を促進する よう P R する。 ④障害者・高齢者サービスの拡大 を図るため、音声データ再生機器 を貸し出す。	4
人文科学資料部門 外国語資料コーナー ①外国語資料案内で資料利用の促進 ②多言語資料相談員でのレファレンス サービス等の充実 ③ティーンズコーナー企画の中・高生への開 放	①新着外国語図書案内を4回発行するなど貸出の拡大に 努めた。 H21:18,171 冊 → H22:14,542 冊 ②多言語資料相談員によるレファレンス H21:1,225 件 → H22:890 件 ③ティーンズコーナーの企画展示に10 校が参加し、高校 生の斬新な発想で展示を行った。	③「ティーンズ通信」の発行など を行い、一層の利用拡大を図る。	3
児童資料部門 児童図書研究室、おはなしのへや ①県内子ども読書活動推進の要 ②関係機関へ読書・資料に関する情報支援 ③児童図書研究室の利用促進 ④各種イベント	①岡山県子ども読書活動推進会議の構成員として子ども 読書活動の推進を支援 (⇔ I − 1 − ⑤) ①②県内公共図書館における夏休み期間中の児童・生徒支援事業の一覧作成・HP掲載。 ①②ヨムヨム巡回展示の実施 県内の公共図書館 2 館と共催で児童図書研究室の全点購入図書の展示を実施。あわせて児童資料についてのミニ講座を実施。 1) 新庄村公民館 10 月 27 日~11 月 3 日 2) 井原市立美星図書館 3 月 5 日~12 日 ③「児童図書研究室だより」を引き続き発行し、児童図書研究室の利用拡大を図った。(年 4 回) ④各種イベント・ヨムヨムおはなしまつり 4 月 24 日(44 人)・夏休み小学生のための絵本の会 7 月 18 日、8 月 1 日・15 日・29 日(82 人)・夏休み小学生のためのストーリーテリングおはなし会 7 月 28 日・29 日・30 日(122 人)・ヨムヨムおはなしカルタ大会 1 月 15 日(30 人)	①②研修会や講座・行事等で得た成果を市町村図書館等でも活用できるよう情報提供を行う。 ②継続して児童図書研究書を収集の拡大に努める。 ③「児童図書研究室だより」の発行を継続するとともに、各方面に利用案内を行い、児童図書研究室の利用の拡大を図る。	3

) ~ \-\\(\frac{144}{2}\). \\(\frac{1}{10}\). \\(\frac{1}{2}\)
	との連携を深めなが
	書館資料の存在意義
	していくことが今後
リストの提供の課題である	%
①新任県庁職員への図書館利用案内資料の提供と図書館	
活用法のプレゼンテーション	
②おかやまインキュベータ協議会との共同主催による「創	
業(ビジネス支援)相談会」の実施(4回)	
②岡山県産業振興財団経営支援部との「プレインキュベー	
ションセミナー」共催ならびに資料リストの提供	
②岡山市産業課中小企業振興室主催の「岡山市起業家塾」	
への資料リスト提供及び資料展示、図書館活用法のプレ	
ゼンテーション	4
②岡山大インキュベータへの資料リスト提供及び資料展	
示、図書館活用法のプレゼンテーション	
②新聞記事の特集記事や話題になったトピックのファイ	
リングによる提供	
・法律情報提供サービスの推進	
有料データベース・雑誌・資料に加えて、法テラス岡山	
との連携による法律情報の入手方法紹介	
・教育活動支援サービスの推進	
教育問動又援りている。 教育問動又援りている。 教育関係新着図書紹介と教育活動支援PRちらしの作	
教育関係利有図書紹介と教育的動文後に入ららしの作用 成配布、新任教員研修での図書館活用法のプレゼンテー	
ション 「大学などの代目に対しては、「大学などのでは、」」」 「大学などのでは、」」 「「ないまままままままままままままままままままままままままままままままままま	を変えて
自然科学・産業資料部門 ①交通文化資料の貸出冊数は増加 ②AV貸出点数	
	点→H22:82,808 点
	聴者数の減少(1日
	1 人→H22:60.4 人
10,000,000	充実と現存資料の保
	「新についての検討。 4
	アと協力を図りなが
④IV-2-① ら、支援を進	_
	タベースの検討をす
すめるととも	らに、館内掲示の工
夫、県立図書	館HPの活用等によ
り広報活動を	・推進する。

		,	
郷土資料部門	①複製による郷土資料の受入	③展示会や講演等が図書資料の利	
研究室	市町村立図書館所蔵資料を 18 点複製受入。	用に繋がるための工夫をする。	
①資料収集の強化と装備の改善	インターネット上の資料を62点複製受入。		
②研究室の利用拡大	①郷土出版情報メーリングリストの運用		
③企画展の実施と関連資料の収集	参加館 公共図書館:23館、大学附属図書館:4館		
④県内公共図書館郷土資料担当者の研修会	メール送信件数 219 件		
⑤郷土資料の電子化	②H21: 2,302 人 → H22: 1,993 人		
	③行政資料展示会(会場:郷土資料部門)4/16~6/16		
	県庁各部署に資料提供を依頼し、資料収集		
	③教育資料展示会(高等学校・特別支援学校(会場:郷土		
	資料部門)) 7/16~8/18		
	③教育資料展示会(大学·専修学校(会場:郷土資料部門))		
	10/22~12/15		
	③夢づくり・県立図書館フェスタ 郷土資料展示		3
	「We Love ジーンズ」10/30~11/7		
	④平成22年度図書館職員等研修講座		
	県内公共図書館郷土資料担当者を主な対象とした研修会の		
	 実施。(サークル活動室、54名)		
	・講演「本づくりはまちづくり -地域文化を知る・伝		
	えるー 講師:山川隆之氏(吉備人出版 代表取締役)		
	・講演「調べ学習と図書館の支援」講師:内池英樹氏(玉		
	野市教育委員会主査(指導主事))		
	・実践発表「学校司書による調べ学習へのアプローチ」		
	岡山市立鯉山小学校 学校司書 間野久美子氏		
	・演習「郷土資料を使った調べ学習の実践(図書館活用		
	術!) 岡山県立図書館郷土資料班長 隈元恒		
	(5)		

全体評価

調査・研究センターとしての図書館	達成レベル
レファレンス件数の増加とともに、レファレンスデータベースの登録件数も拡大	5 :目標水準を大きく上回った。
した。また、AV資料の貸出数および館内AV視聴者の利用者数は減少したものの、	④ :目標水準を上回った。
アンケートでは、利用者の目的達成度、満足度はともに高く、主題別6部門制の機	3 :概ね目標水準
能を生かした県民の調査・研究への支援は概ね良好に実施できた。	2 :目標水準を下回った。
今後とも、各部門ごとの広報を充実させるとともに、展示、活用講座の開催等を	1 :目標水準を大きく下回った。
通じて利用の拡充を図る。	

IV メディアセンターとしての図書館

	重点的取り組み	主な成果等	課題等	
1	単点的取り組み デジタル岡山大百科 ①図書館横断検索システムへの参加館の拡大 ②郷土情報ネットワークのコンテンツの充実 ③レファレンスデータベースの充実 ④メディア工房の利用の促進 ⑤各種講座等の充実	①公立図書館設置市町村接続率 100%を維持 ・横断検索可能冊数 H21:924 万冊 → H22:958 万冊 県内 34 館の参加館で 958 万冊の蔵書検索が可能。 ・大学図書館接続数 H21:7大学→H22:7大学 (⇔Ⅱ-4-①) ②郷土情報コンテンツ数 H21:81,922 件 → H22:115,525 件 『書標値 5年目実績 100,000 件 115,525 件 『子どもナレーター全国発信!音読大会におけるデジタル絵本の制作・インターネット公開(30作品) ②第5回デジタル岡山グランプリの開催 →応募総数197作品 ③レファレンスデータベース事例件数 H21:3,585 件 → H22:3,762 件(前年比4.9%増) 43/1 デジタル岡山大百科リニューアル ⑤メディア工房主催講座 5/14~5/30 ビデオ制作講座 16人 5/25 デジタル岡山大百科活用講座 73人 7/21 デジタル絵本制作講座 6人 1/27~2/6 ホームページ制作講座 10人 毎月第4土曜日(2月を除く) バイ工房体験ゾーー・延べ69人	①郷土情報ネットワークのコンテンツ及びレファレンスデータベースの一層の充実。 岡山県行政資料のデジタル化及びインターネット公開。 ④編集加工室利用率 H21:92.9% → H22:82.9% 目標値 5年目実績 90.0% 82.9% 撮影室利用率 H21:50.5% → H22:42.0% 目標値 5年目実績 60.0% 42.0%	4

2	デジタル情報の提供 ①有料データベースの提供 ②アクセス端末の提供と検索支援 ③情報リテラシー学習の支援 ④情報コンセントの提供	①10 種類のデータベースを提供(⇔I − 7 −②) ②郷土デジタル情報閲覧席の利用者の増加 H21:149 人 → H22:183 人 ③情報検索支援サービス H21:72 件→H22:62 件 ④館内約 200 の閲覧席で情報コンセントを提供	①データベース利用者の減少 H21:657 人 → H22:562 人 ①必要なデータベースの検討を進 めるとともに、既存のデータベー スのPR活動を推進し、利用の拡 大を図る。 ②アクセスコーナーの利用者数の 減少 1日平均利用者数 H21:140.8 人 → H22:140.0 人	3	
3	情報拠点 ①資料・情報の整備充実 ②県内全域サービスの充実 ③アクセス環境の活用支援	①デジタル岡山大百科のコンテンツ充実を図った。 ②相互貸借システム・インターネット予約システム、搬送システム等の充実により、県内全域サービスの充実が図られた。	①周知に向けた広報の拡充。	4	

全体評価

メディアセンターとしての図書館(メディア)		達成レベル
デジタル岡山大百科を図書館総合システムとして業務システムと一体的	5	:目標水準を大きく上回った。
に更新することにより、パソコンの環境に依存せずにコンテンツを見るこ	4	:目標水準を上回った。
とができるようになるなど、デジタル岡山大百科をより使いやすく改良し	3	:概ね目標水準
た。また、掲載コンテンツ数やレファレンスデータベースの登録数も増加	2	:目標水準を下回った。
しており、多様な情報の発信を行うことができた。	1	:目標水準を大きく下回った。
今後は、さらにシステムの使いやすさについての周知を図るとともに、		
蓄積したコンテンツの活用拡大に向け、県民への広報等に努める。		

V 資料保存センターとしての図書館

	重点的取り組み	主な成果等	課題等	達成度
1	県立図書館資料の保存 ①館内用図書は原則として永年保存 ②郷土資料のマイクロ化、デジタル化 ③雑誌・新聞は保存年限を遵守	①永年保存の館内用図書は昨年から 71 千冊増加 H21:943 千冊 → H22:1,014 千冊 ② → Ⅲ-1-郷土⑤ ③雑誌・新聞を計画どおり収集・保存 雑誌 購入 684 誌 寄贈 1,333 誌 新聞 購入 88 紙 寄贈 39 紙	①永年保存資料の劣化対策を検討する。 ②郷土資料のデジタル化を促進する。	3
2	市町村立図書館資料の保存 ①引受資料の1タイトル1冊は永年保存 ②県立図書館資料への統合整理	市町村立図書館からの寄贈資料を積極的に受入れた。 図書 H21: 2,356 冊 → H22: 1,673 冊 雑誌 H21: 34 冊 → H22: 257 冊	①迅速な受入に努める。 ②受入作業が慢性的に滞りがちな ので、できるだけ効率的に進める。	3

全体評価

資料保存センターとしての図書館	達成レベル
館内用図書への資料費の重点配分、選定の工夫、効率的な予算執行等を	5 :目標水準を大きく上回った。
進めた結果、新刊図書出版点数の70%程度の収集を達成(73.6%)すること	4 :目標水準を上回った。
ができ、館内用図書も100万冊を超えた。	③ :概ね目標水準
また、市町村立図書館からの寄贈資料の受入も進めた。	2 :目標水準を下回った。
今後も、購入、寄贈資料ともに継続的な収集を進め、資料保存センター	1 :目標水準を大きく下回った。
としての役割を果していく。	

(3)総合評価

岡山県立図書館中期サービス目標 5年度達成度評価	達成レベル
平成16年の開館以来、豊かな蔵書、優れた開架能力、収納能力や恵まれた閲覧環境を活かし、県民の多様化・高度化するニーズへの対応に努め、第一次中期サービス目標で定めたサービス指標の多くは、着実に推移し一定の成果が認められる。しかしながら、平成21年度には資料購入費が減額され、入館者数や個人貸出冊数は平成20年をピークに減少傾向にあるなど資料購入の財源確保や利用促進に向けたさらなる取組が今後の課題となっている。また、「子ども読書活動推進センターとしての機能の充実」や「県全域の図書館の振興」等の新たな課題が確認され、こうした新たな課題等にも対応するため、平成23年2月に第二次中期サービス目標・県民図書館さんさんサービスプランを策定した。県立図書館が、県内どの地域であれ、また、年齢を問わず全ての人々に等しくご利用いただける図書館となるよう、同プランを着実に進めていく必要がある。	5 :目標水準を大きく上回った。 4 :目標水準を上回った。 3 :概ね目標水準 2 :目標水準を下回った。 1 :目標水準を大きく下回った。